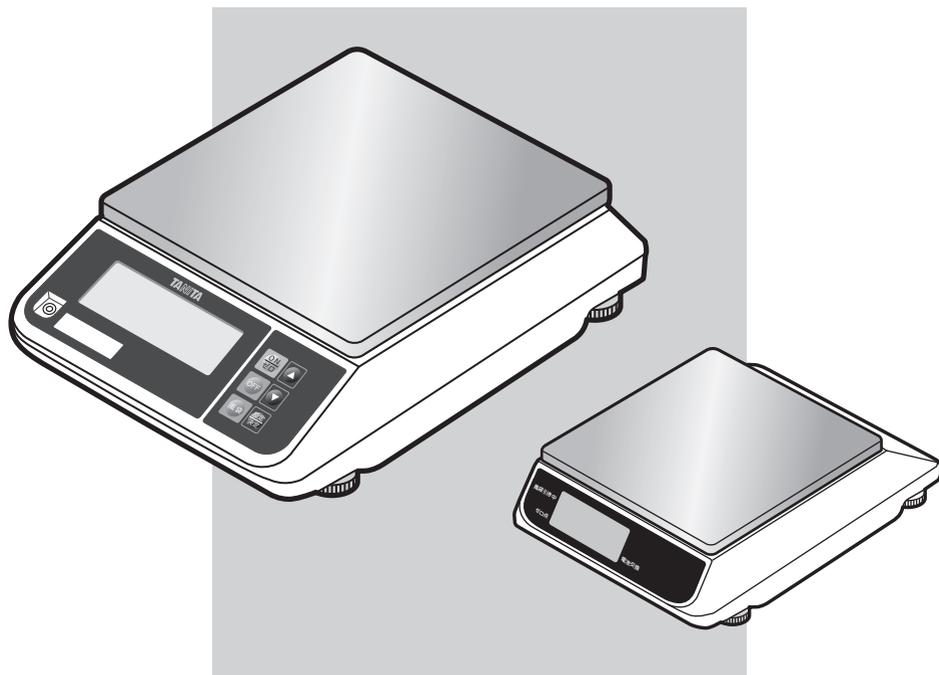


TANITA

型式承認取得品

取扱説明書 保証書付

デジタルスケール TL-280/TL-290



※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

このたびは、デジタルスケールをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

お願い

本器は誤った使い方をしますと重大な事故につながるおそれがあります。本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、本書は必要なときにすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

も く じ

ご使用の前に	●用語説明.....2
	安全上のご注意.....3
	正しいはかりかたとお願い.....4
	各部の名称/付属品.....5
	準備.....6
使いた	設定モード.....7
	はかりかた.....10
	●通常計量.....10
	●風袋引きでの計量.....10
	●上下限モード.....12
●カウンティングモード.....14	
必要なとき	外部出力.....16
	故障かな?.....18
	使用可能地域一覧.....19
	仕様.....20

次のことは、法律で定められています

必ずお守りください。

ご使用の地域 ■精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない(☞P.19)

定期検査 ■「取引」や「証明」行為に使用する場合は、都道府県などが2年に1回地域ごとに行う定期検査、または計量士が行う代検査を受ける必要があります。
※新規購入の場合、検定証印等が付された年月から1年間定期検査は免除となります。

用語説明

本器及び本書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、下記の用語説明をよくお読みいただいた上でご使用ください。

■ひょう量(ひょうりょう)

はかりの計量できる最大の重さを表します。

【例】ひょう量4000gの場合は、4000gまではかることができます。

※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。

■最小測定量(さいしょうそくていりょう)

「取引」や「証明」行為に使用する場合は、はかりの計量できる最小の重さを表します。

【例】TL-280(ひょう量4000g)の場合は、4gから「取引」や「証明」行為に使用できます。

※最小測定量を下回る重さは、計量値として表示されても「取引」や「証明」行為に使用できません。

■目量(めりょう)

はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。

【例】目量1gの場合は、表示が1g間隔で増減します。

■風袋引き(ふうたいびき)

重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙などを「風袋(ふうたい)」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかることを「風袋引き(ふうたいびき)」といいます。

安全上のご注意

ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を記載しています。ここに示す内容をよくお読みいただき、本器を正しくご使用ください。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷*1を負うおそれのある」内容です。		
 注意	この表示の欄は「傷害*2を負うおそれまたは物的損害*3が発生するおそれのある」内容です。		
 禁止	してはいけない「禁止」内容です。	 必ず守る	「必ず守っていただく」内容です。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけがやけけど感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財などへの拡大損害をさします。

警告

 禁止	分解や改造は、絶対にしない 感電やけがのおそれがあります。また、精度の保証ができません。
 禁止	ぬれた手でプラグを抜き差ししない ACアダプターを使用する場合、感電、火災、漏電のおそれがあります。
 禁止	タコ足配線をしない 火災のおそれがあります。
 禁止	ご使用前およびご使用中に本器に異常が確認されたら使用しない 異常があるままご使用になると、けがや事故が発生するおそれがあります。
 禁止	本器や電池を加熱しない 本器の変形や電池の発火により、けがや火災のおそれがあります。

注意

 禁止	付属のACアダプター以外使用しない 誤動作や故障のおそれがあります。	
 必ず守る	持ち運ぶときは両手で底面部をしっかり持つ 落下して破損、けがのおそれがあります。	

正しいはかりかたとお願い

正確な計量値を得るために

 必ず守る	<p>安定のよい、水平な場所に設置する</p> <p>計量値に誤差が生じるおそれがあります。</p>	
 必ず守る	<p>温度変化の激しい場所では測定しない</p> <p>計量値に誤差を生じるおそれがあります。20℃以上の温度差のある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。</p>	
 必ず守る	<p>通信機能付きの機器、電磁波を発生する家電製品、および強力な電磁波のある環境では使用しない</p> <p>本器が誤動作して電池寿命に影響を及ぼすおそれや、正確に測定できないおそれがあります。</p> <p>電子レンジやワイヤレス通信機器、および電線、発電所、電波塔などから可能な限り遠くに離れてご使用ください。</p>	

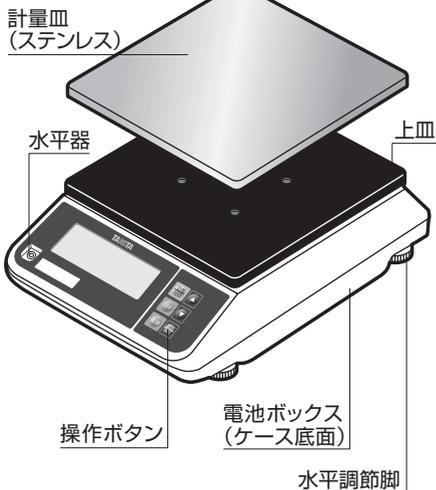
精度を保つために

本器は、精密に作られています。長く最良の状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。

 必ず守る	<p>〈取り扱いについて〉</p> <ul style="list-style-type: none">■分解や水洗いは絶対にしない■過度の衝撃や振動を、与えない■直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない■温度変化の激しい場所での使用は、避ける■湿気の多い場所や水気のある所には、置かない	
 必ず守る	<p>〈保管について〉</p> <ul style="list-style-type: none">■振動の激しい所に保管しない■湿気の多い場所や水気のある所には、保管しない	
 必ず守る	<p>〈お手入れについて〉</p> <ul style="list-style-type: none">■熱湯やベンジン、シンナーなどは、使用しない <p>汚れたときは、やわらかい布を水または中性洗剤に浸し固く絞って拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。</p> <p>付属の計量皿は、取りはずして水洗いできます。その際、たわしや硬めのスポンジなどは傷が付きまますので使用しないでください。</p>	

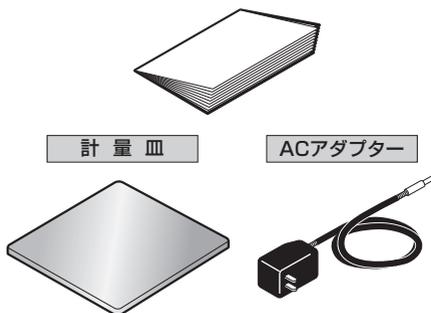
各部の名称/付属品

各部の名称



付属品

取扱説明書（本書）保証書付



不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室にご連絡ください。

ご使用の前に

操作ボタンの名称とはたらき



○ : 表示が安定時に○が点灯

風袋引き中

: 風袋引き中に◀が点灯

上下限 (CP)

: 上下限モード中に▶が点灯

ゼロ点

: ゼロ表示のときに◀が点灯

電池交換

: 電池消耗時に▶が点灯

ON/ゼロ : 電源をオンするとき、ゼロリセットするときを使用します。

OFF : 電源をオフするときを使用します。

▲ : 設定およびモード変更時または、数値を上げるときに使用します。

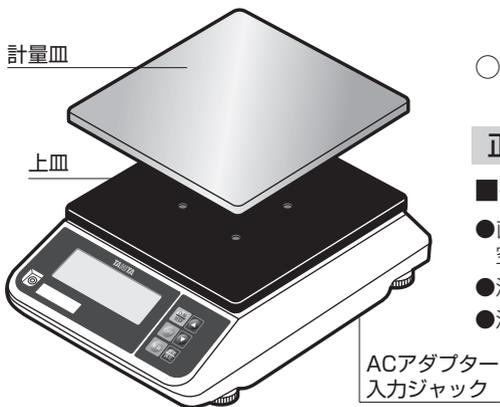
▼ : 設定およびモード変更時または、数値を下げるときに使用します。

風袋 : 風袋引きでの計量をするときに使用します。

設定/決定 : 各項目を設定するとき、決定するときを使用します。

拡張表示 : 拡張表示(実目量での表示)を行います。(TL-280のみ)

準備



○上皿に計量皿をのせてください。

正しい設置のしかた

- 硬く、平らな安定した所でご使用ください。
- 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
- 温度変化の激しい場所での使用は、避ける
- 湿気の多い場所や水気のある所には、置かない

電源の確保

付属のACアダプターもしくは単2形アルカリ乾電池(LR14)6本をご使用ください。

電池をご使用のとき、電池が消耗してくると画面の電池交換の部分に▶が点灯します。さらに消耗すると、**LowBat**を表示し、自動的に電源をオフします。

速やかに新しい電池と交換してください(6本全て)。電池交換のとき、上皿に過度な力が加わらぬ様に注意して交換してください。

●使用済み電池の廃棄

使用済み電池はお住まいの市区町村の廃棄方法に従って処分してください。



必ず守る

- 電池の⊕⊖を正しく入れてください。
- 充電式の電池は使用しないでください。
- 新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しないでください。

必ず指定の電池を使用してください。故障するおそれがあります。

電池の入れかた

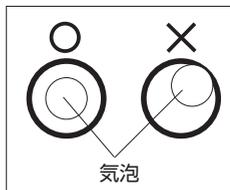
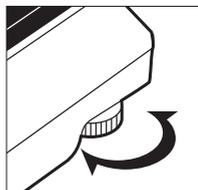
ケース底面のバッテリーボックス固定用ネジを左に回しフタを開けて下さい。電池を下図のように正しく入れてバッテリーボックス固定用ネジを右に回して固定してください。



本器を裏返すときは、あらかじめ計量皿を外してください。

水平の確認

正しい計量を行うために、なるべく平らな場所で、水平器の気泡が枠の中心に来よう4ヶ所の水平調節脚を調節してください。調節脚が浮かないように調節してください。



操作ボタン音について

操作ボタンを押すごとに、ブザーがなります。

(ただし、OFFボタン **OFF** を押したときはブザーはなりません。)

設定モード

オートパワーオフの時間設定

オートパワーオフとは、同じ表示が一定時間続くと自動的に表示が消える機能です。本器は、オートパワーオフまでの時間を設定できます。

1 **ON**
ゼロ を押す

000000 が点滅後、 **0 g** を表示し、ゼロ点に ◀ が点灯します。



2 ゼロ点に ◀ が点灯中に、
設定
決定 を押す

設定モードになります。



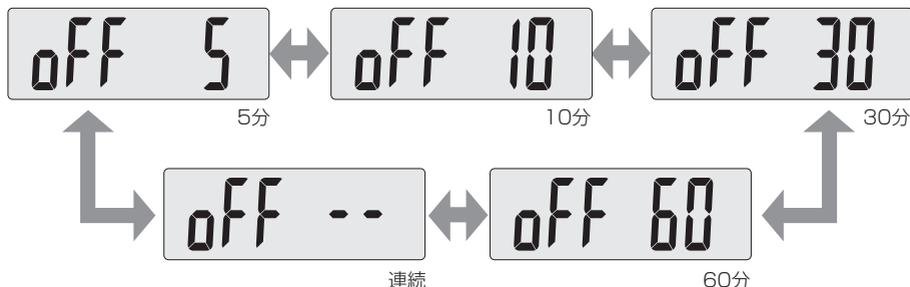
3 **SET 1** を表示したら、
設定
決定 で決定

現在の設定時間「OFF 〇〇」が表示されます。(初期設定は「30分」)。



4 ▲ または、 ▼ を押し、時間を変更する

※設定可能時間は、5分、10分、30分、60分、--(連続)です。--(連続)は、オートパワーオフしないことを表します。



※設定を中止したいときは、OFF を押してください。

使
い
か
た

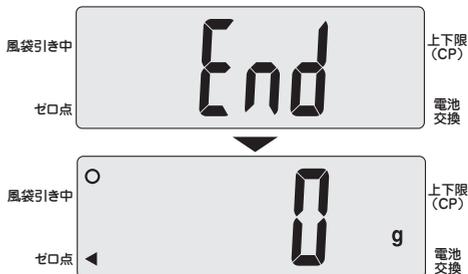
設定モード(つづき)

5 設定したい時間に合わせ、

設定決定を押す

Endが表示されて設定した時間を保存し、**0 g**表示に戻ります。

※ **設定決定**を押さないと、約1分後に設定を保存せずに**0 g**表示に戻ります。



バックライト輝度設定

バックライトの明るさを設定する機能です。

1 オートパワーオフの項3

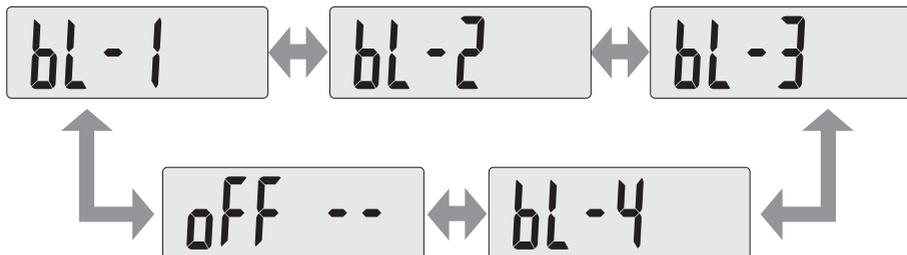
(P.7)で **▲** を押し、**5ft 2** を表示したら、**設定決定** で決定



現在のバックライト輝度が表示されます。(初期設定は「bL-1」)。

2 **▲** または、**▼** を押しバックライト輝度(設定値と実際の輝度)を変更する

※設定可能バックライト輝度は、1、2、3、4、OFFです。



※設定を中止したいときは、**OFF** を押ししてください。

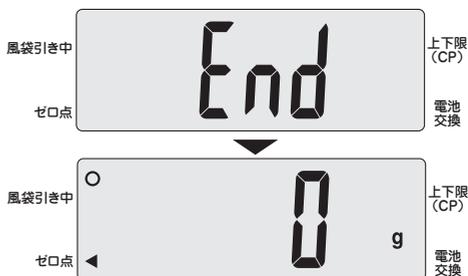
3 設定したい輝度に合わせ、

設定決定 を押す

End が表示されて設定を
保存し **0 g** 表示に戻ります。

※ **設定決定** を押さないと、約1分後に設定を
保存せずに **0 g** 表示に戻ります。

オートパワーオフおよびバックライト輝度を設定しているときに途中で電源をオフすると、設定は保存されません。



はかりかた

通常計量 (表示例 4kg仕様)

1 **ON**
ゼロ を押す

000000 が点滅後、**0 g** を表示し、ゼロ点に◀が点灯します。



2 計量物を計量皿にのせる
計量物の重量が表示されます。



※連続して計量する場合は、計量物を計量皿からおろし、**0 g**が表示されることを確認した後、再計量してください。**0 g**が表示されない場合は、必要に応じて**ON**/**ゼロ**を押してゼロリセットしてください。

※**拡張表示**を押している間は、拡張表示(実目量での表示)を行います。(TL-280のみ)

※拡張表示(実目量での表示)は取引証明に使用できません。

通常計量を終了したいときは**OFF**を押します。

風袋引きでの計量 (表示例 4kg仕様)

1 **ON**
ゼロ を押す

000000 が点滅後、**0 g** を表示し、ゼロ点に◀が点灯します。



2 風袋(皿や袋)を計量皿にのせる
風袋の重量が表示されます。



3 風袋を押す

ブザーと同時に 風袋引き中に ◀ が点灯し、 g を表示します。



4 計量物を風袋の上に乗せる 計量物の重量が表示されます。



※連続して計量する場合は、計量皿から風袋をおろし、 g が表示されることを確認した後、再計量してください。 g が表示されない場合は、必要に応じて  を押してゼロリセットしてください。

- ・ 風袋引きを終了したいときは、計量皿から風袋をおろし、 を押します。ブザーと同時に風袋量がクリアされ、 g を表示します。風袋引き中に点灯した ◀ は消灯します。
- ・ 最大風袋量を超える風袋引きを行うことはできません。
- ・ TL-290は風袋引きをした後、重ねての風袋引きはできません。
- ・ 風袋引きをしたとき、ひょう量は風袋の重量を差し引いた重さまで、となります。
(例)ひょう量4000gのはかりで、風袋500gをのせたとき、3500gまで計量できます。

■ 異常表示

電源が切れているときに計量物をのせて  を押すと、異常表示  と断続のブザーになります。

 を押して  が点滅しているときに計量物をのせると、異常表示  と断続のブザーになります。

計量皿の上に物がないことを確認のうえ、 を押してゼロ表示を確認してから計量物をのせてください。

■ オーバーフロー表示

計量しているときに計量物および風袋の重量合計がひょう量を超えると、 を表示します。

はかりかた (つづき)

上下限モード (表示例 4kg仕様 下限重量1000g、上限重量1100gに設定する場合)

重量の上限と下限を設定することで、計量物の重量が設定範囲内のときにブザーがなるモードです。

1

ON
ゼロ を押す

000000 が点滅後、**0 g** を表示し、ゼロ点に ◀ が点灯します。

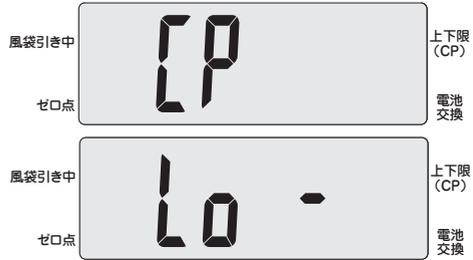


2

▲ または **▼** を押し、**[P]** を表示させ

設定決定 を押す

Lo - を表示します。



3

▲、**▼**、**設定決定** のいずれかを押す

重量表示になり、下限重量を設定します。

▲、**▼** で設定値を変更し

設定決定 で下限重量を決定します。

以前に設定された値がある場合は、前回の設定値が表示されます。

▲、**▼** を長押しにすると、高速で設定値が変化します。

下限重量を決定すると **HI -** を表示します。



4



いずれかを押す

重量表示になり、上限重量を設定します。



で設定値を変更し

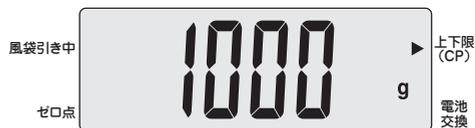
設定決定 で上限重量を決定します。

以前に設定された値がある場合は、前回の設定値が表示されます。

▲、**▼** を長押しにすると、高速で設定値が変化します。

上限重量を決定すると

0 g を表示します。



5

計量物を計量皿にのせる

計量物の重量が設定範囲内であればブザーが1秒間隔でなります。



- ・ 上下限重量の再設定を行いたい場合は、上下限モードとして使用中に、**0 g** が表示されている状態で **設定決定** を3秒以上押し続けます。

Lo - と表示されたら、項3(※P.12)以降の手順で操作します。

※設定値は電源を切ったり、モード変更されても記憶されます。

- ・ 上下限モードを終了したいときは **OFF** を押します。

はかりかた (つづき)

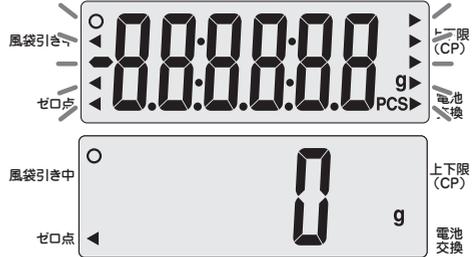
カウンティングモード (表示例 4kg仕様)

計量物(部品など)の重量を登録することで、重量から計量物の個数を表示するモードです。

1

ON
ゼロ を押す

0000000 が点滅後、**0 g** を表示し、ゼロ点に ◀ が点灯します。

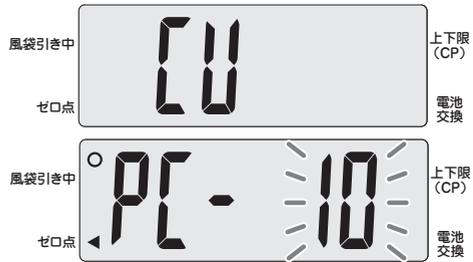


2

▲ または **▼** を押し、**CU** を表示させ

設定決定 を押す

PC - 10 を表示します。



3

計量物を10個、計量皿にのせる

表示が安定し○マークが点灯したら、**設定決定** を押します。

登録が完了すると **10 PCS** を表示します。
(例：計量物10個で登録したとき)

計量物を降ろすと **0 PCS** を表示します。



登録重量が不足の場合は「PC-25」と表示されます。

その場合は計量物を25個に増やし安定マークが点灯

したら  を押します。登録重量が不足であれば計量物をさらに増やすように計量物の個数表示が変化す

るのでさらに計量物を追加し、また  を押します。登録重量がOKになるまで繰り返され、登録重量がOKとなれば4に進みます。

※登録重量が不足した場合には、ブザーが鳴りますので個数を増やして下さい。

希望する個数(下の表)で登録することができます。

※計量物個数に対する最小重量の値は、下の表の値よりも大きいものを使用して下さい。

表示 ひょうりょう	PC-10	PC-25	PC-50	PC-100	PC-150	PC-200	PC-250
4kg	5.0g	2.0g	1.0g	0.5g	0.35g	0.25g	0.2g
8kg	10.0g	4.0g	2.0g	1.0g	0.7g	0.5g	0.4g
15kg	20.0g	8.0g	4.0g	2.0g	1.4g	1.0g	0.8g



4 計量物を計量皿にのせる 個数が表示されます。

・重量の再登録を行いたい場合は、カウンティングモードとして使用中に  が表示されている状態で  を3秒以上押し続けます。

 と表示されたら、項3(※P.14)以降の手順で操作します。

・カウンティングモードを終了したいときは  を押します。

外部出力

外部出力設定 (RS-232C/USB仕様)

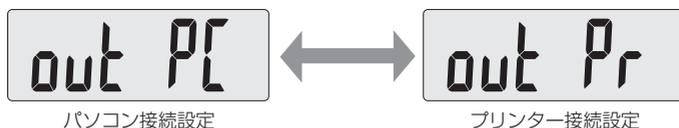
オプションでRS-232C、USBの外部出力が装備されている場合、パソコンなどへ各種データを出力する事が出来ます。

外部出力設定では、本器と接続する外部機器を選択します。

- 1 オートパワーオフの項3
(P.7)で [Set] を
表示したら、**設定決定** で決定



▲または▼を押すごとに、「out PC」(PC出力)→「out Pr」(プリンター出力)と表示が切り替わり、出力信号が設定できます。

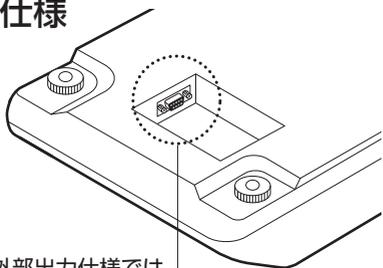


※RS-232C出力フォーマットは、(P.17) をご参照ください。

オプションプリンターの設定方法は、プリンターに付属する説明書をご確認ください。

※オプションプリンターを接続する場合、RS-232Cオプションでのみ動作します。
USBオプションでは動作しません。

仕様



外部出力仕様では
底面に出力端子が付きます。

通信規格	EIA RS-232C 準拠
通信方式	調歩同期式
信号速度	9600bps
データビット長	8ビット
パリティ	なし (NONE)
ストップビット	1ビット

送信データ

送信データは、受信側（パソコンなど）の状態にかかわらず計量直後に出力されます。このため計量以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。

出力データ項目

項目名	ヘッダー	出力データ(ASCIIコード)	
制御データ	{0	16に固定	2バイト固定
制御データ	0	1に固定	1バイト固定
品番	MO	"TL-280"または"TL-290"	8バイト固定
質量	Wg	xxxxxx	1~6バイト
風袋量	Pt	xxxxxx	1~6バイト
※個数	Pi	xxxxx	1~5バイト

※カウンティングモードのときのみ有効

RS-232C出力データフォーマット例 (TL-280 質量79g 風袋0gの場合)

{0, 16, 0, 1, MO, "TL-280", Wg, 79, Pt, 0

上記にターミネータ (CR+LF) の付いたデータが1電文として出力されます。

お知らせ

- 重量及び風袋量の単位は「g」となります。
- 各データはカンマ (,) で区切られています。
- ターミネータ (データの最後) は、CR (ASCIIコード 0DH)、LF (ASCIIコード 0AH) です。
- 風袋量が設定されていない場合は、0が出力されます。
- 拡張表示 (実目量での表示) 中は出力されません。
- データ出力は、以下に示す表の内容で、本器が安定したときにおこなわれます。

品番	TL-280			TL-290		
ひょう量	4kg	8kg	15kg	4kg	8kg	15kg
最小出力値	4g	10g	20g	4g	10g	20g

- USB仕様の場合は、パソコンなどにUSBドライバーのインストールなどが必要です。もよりの代理店またはTANITAのWEBサイトよりお問い合わせください。

故障かな!?

「故障かな!?’と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症 状

ご確認ください

参照ページ

ON
ゼロ を押しても
表示しない

- ACアダプターでご使用の場合
ACアダプター入力ジャックとの接続およびコンセントとの接続を確認してください。
- 電池でご使用の場合
電池が消耗しています。
速やかに新しい電池と交換してください(6本全て)。

6

LoBAttt を表示する

- 電池が消耗しています。
速やかに新しい電池と交換してください(6本全て)。

6

表示部の文字などを表示
した後、すぐ消える

- 電池が消耗しています。
速やかに新しい電池と交換してください(6本全て)。
(電池の残量によっては、**LoBAttt** を表示しない
場合があります)

6

000000 点滅したまま
表示が変わらない

- 振動の激しいところでは正確にはかれないことが
あります。
場所をかえてご使用ください。

9

計量中に **-----** を
表示する

- 計量しているときに計量物および風袋の重量合計
がひょう量を超えると、**-----** を表示します。

9

ON
ゼロ を押すと、
uuuuuu を表示する

- 計量皿の上に物がないことを確認のうえ、**ON**
ゼロ を押し
てゼロ表示を確認してから計量物をのせてください。

11

使用可能地域一覽

■本器は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい計量結果が得られるように調整されています。

※本器の横に貼ってある「重力加速度の値」で示される地域以外ではご使用にならないでください。(正確にはかるために、重力加速度の記載は計量法に定められています)

使用地域番号	使用できる地域	重力加速度 (m/s ²)
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内	9.804 ~ 9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内	9.804 ~ 9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内	9.803 ~ 9.806
(4)	青森県	9.802 ~ 9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800 ~ 9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799 ~ 9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798 ~ 9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797 ~ 9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都(八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く)、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796 ~ 9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795 ~ 9.798
(11)	東京都(八丈支庁管内に限る)、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794 ~ 9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794 ~ 9.796
(13)	鹿児島県(奄美市、大島郡を除く)	9.794 ~ 9.797
(14)	東京都(小笠原支庁管内に限る)	9.794 ~ 9.795
(15)	鹿児島県(奄美市、大島郡に限る)	9.791 ~ 9.794
(16)	沖縄県	9.789 ~ 9.792

※使用地域番号は重力加速度シールの右下()内に表示されています。

仕様

品番	TL-280			TL-290		
表示	片面表示			対面表示		
はかりの種類	電気抵抗線式はかり					
精度等級/防水保護	3級 / IPX4					
ひょう量	4000g	8000g	15000g	4000g	8000g	15000g
最小測定量	4g	10g	20g	20g	40g	100g
目量	1g	2g	5g	1g	2g	5g
最大風袋量	2000g	4000g	7500g	2000g*1	4000g*1	7500g*1
拡張表示(実目量)	0.2g*2	0.5g*2	1g*2	無し		
使用温度範囲	0~35℃					
消費電力	0.33W以下					
電源	ACアダプター (出力 9V DC)					
	単2形アルカリ乾電池 (LR14) ×6本 (別売)					
電池寿命	約400時間 (bL-1設定時)*3			約200時間 (bL-1設定時)*3		
寸法	約幅238×高さ87×奥行352mm (脚含む)					
計量皿寸法	約幅230×奥行230mm					
質量	約2.7kg (計量皿含む、電池含まず)			約2.8kg (計量皿含む、電池含まず)		
外部インターフェース	RS-232C (Dサブ9ピン メス) / USB (miniB) (オプション)					

デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

※1 TL-290は風袋引きをした後、重ねての風袋引きはできません。

※2 拡張表示(実目量での表示)は取引証明に使用できません。

※3 バックライト輝度が1の場合。(P.8)

MEMO

必要なとき

アフターサービスについて

1、保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2、修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

無料修理規定

1. 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
 3. ご贈答品などで本保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
 4. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - ロ. お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
 - ハ. 付属品、消耗品の故障および交換
 - ニ. 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - ホ. 保証書の提示がない場合
 - ヘ. 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店様名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 5. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
 6. 保証書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

保証書

販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

本書は、無料修理規定により無料修理をお約束するものです。お買い上げ日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき、責任を持って管理いたします。

品名	デジタルスケール TL-280/TL-290
保証期間	お買い上げ日より1年
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所〒
	お名前 様
	お電話 ()
販売店	店名・所在地
	電話 () 印

販売元	株式会社 タニタ
本社・お客様サービス相談室	〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
製造元	株式会社 タニタ 秋田
タニタ サービスセンター	〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1
ホームページアドレス	https://www.tanita.co.jp/
お問い合わせ先	フリーダイヤル  0120-133821 携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。 携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。
	ナビダイヤル  0570-783551 通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。
受付時間 / 9:00~18:00 (祝日を除く月~金)	

© 2009-2023 TANITA Corporation

TL2607601(2)-2302GN